

わがまち紹介



土浦市

「夢のある、元気のある土浦」を目指して

子どもたちが誇りに思える 新しく元気な土浦をつくりたい

かつて土浦市は、商業都市として大変なにぎわいをみせていました。わたしたちの世代は若い頃に「元気な土浦」を経験し、たくさんの思い出があります。

ところが、いまの若い方にとっては、生まれたときから「静かな土浦」なのです。市長になる前、ある若い方に言われたのが、「親も土浦は栄えていたって言うけれど、わたしたちはその頃のことを知らない。土浦から進学や就職で東京へ出ていったら、戻ってこようとは思わない」という言葉でした。

その言葉は、「市長になって土浦を変えたい」という気持ちを強くするきっかけになりました。「子どもたちに土浦を誇りに思ってもらえるような、新しく元気なまちをつくりたい」という想いで、いまま市長の仕事に全力を注いでいます。

市政運営2期目で 交通ネットワークの整備に前進

2019年11月に市長に就任しました。それ以来、「すべての市民の皆様に関わり添った市民くらし満足度ナンバーワンのあたたかさあふれる土浦市政」の実現を目指し、2期目も継続してさまざまな事業に取り組んでいます。そのなかで、交通ネットワークの整備に関連して2つの大きな前進がありました。

一つ目は、本市と各関係機関により進めてきました常磐自動車道への(仮称)土浦スマートインターチェンジ(IC)の設置について、2024年9月に新規事業化が決定したことです。今後は国の補助制度を活用して測量や調査、設計などを進め、各関係機関と連携しながら、早期完成に向けて全力を挙げて取り組んでいきます。

二つ目は、今年(2025年)2月につくばエクスプレス(TX)の土浦延伸について、茨城県から事業計画の素



土浦市

Tsuchiura
City

株式会社筑波銀行
本店営業部長
白澤 航洋

土浦市長
安藤 真理子 氏

筑波銀行は地域金融機関として、地域の皆さまとのつながりを深めるべく取り組んでいます。
「支店長のわがまち紹介」は、筑波銀行の支店長が所在エリアの市町村をご紹介させていただくコーナーです。
今回は茨城県土浦市です。筑波銀行本店営業部長 白澤 航洋が土浦市長 安藤 真理子氏にお話を伺いました。

案が公表されたことです。これは、本市にとって市民生活の利便性向上や地域経済の発展につながるだけでなく、茨城県全体にとっても大きなメリットをもたらすビッグプロジェクトになります。本市としては、茨城県との連携を深めながら、一日でも早い実現を目指していきます。具体的には、中間駅周辺の開発等を見据えた調査を継続し、さまざまな情報を県と共有しつつ、課題などに対して速やかな協議を進めていきます。

「地域の宝」を生かしたまちづくり

「第9次土浦市総合計画」では、優先的・重点的に取り組むべき4つの「リーディングプロジェクト」の一つとして、「未来につなげる『地域の宝』を生かしたまちづくり」を掲げています。

わたしは土浦市の中心部で生まれ、土浦城址(亀城公園)や霞ヶ浦が身近にある環境で育ちました。本市の歴史や自然を代表する2つの場所は、わたしにとってかけがえのない「地域の宝」です。ほかにも、全国花火競技大会や充実したサイクリング環境、日本一の生産量を誇るれんこんなど、本市には誇るべき「地域の宝」が数多くあります。

こうした地域資源を最大限に生かし、本市の魅力を戦略的に発信することで、人口還流を強化していきます。同時に観光振興や産業振興にも取り組み、持続的に発展できるまちを目指します。

また、シティプロモーションの目標を「存在感のある、選ばれるまち」と定めています。本市ならではの「地域の宝」を生かした地域ブランディングを推進しながら、世界に向けたシティセールスに取り組みます。

土浦全国花火競技大会が100周年

今年は土浦全国花火競技大会が100周年を迎えます。これまで培ってきた歴史と伝統を重んじ、警察や雑踏警備、観客輸送など、関係機関と密接に連携を図りながら、記念大会の確実な開催と安心安全な大会運営に全力で取り組みます。

100周年を記念してロゴマークとイメージキャラクターを制作したほか、大会の魅力発信に取り組む「土浦花火大使」に5人を任命しました。今後はキララまつりなどのイベントへの出演やSNSによる情報発信などを通して、節目の大会を盛り上げてくれるものと大いに期待しています。

また、1925年(大正14年)に始まった本大会は今年で94回目となり、100回記念を見据えた検討も進めていきたいと考えているところです。

「自転車のまち土浦」を目指して

コロナ禍をきっかけに屋外のレジャーとして注目を集めたのが「サイクリング」でした。霞ヶ浦や筑波山の周辺にコースが設定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」は、2019年11月にナショナルサイクルルートとして国から指定されました。本市は拠点都市の一つとして、茨城県や周辺市町村、民間事業者とも連携しながら、サイクリングを活用した地域活性化に取り組んでいます。

これまでに、サイクリングロードや「りんりんポート土浦」などの拠点施設の環境整備に加え、市民や本市を訪れるサイクリストに楽しんでもらうためのさまざまなイベントを開催してきました。

また、近年は本市のサイクリング環境や地域の魅力を国内のみならず海外に向けても積極的に発信することで、インバウンドの誘致にも取り組んでいます。昨年9月には、台湾からのサイクリングツアーが本市を拠点に実施されました。

今後は、「自転車のまち土浦」としてより多くの方に本市を知ってもらい、訪れてもらうために、「しまなみ海道」(瀬戸内海)や「ピワイチ」(琵琶湖)など他のナショナルサイクルルートとも連携して、サイクルツーリズムを推進していきたいと考えています。



つくば霞ヶ浦りんりんロード

日本一の生産量を誇るれんこんのブランド力を強化

農業分野では、日本一の生産量を誇るれんこんをはじめ、本市で生産されるすべての農産物について、引き続きブランドセールスの全国展開に総力を挙げて取り組み、稼げて儲かる農業の実現を目指します。

特にれんこんについては、生産者やJA、飲食店事業者などで構成する協議会を中心に、市内飲食店でのれんこん料理の提供や各種イベントでの販売など、本市のれんこんの魅力を高めるプロモーションを展開しています。

市の農林水産課では、2022年4月に「日本一のれん

こん担当」を配置し、生産量に加えて消費量も日本一になることを目指した取り組みを進めています。本市主催、JA水郷つくば協賛による「日本一のれんこんグランプリ」の開催や、キューピー株式会社とれんこんサラダのメニュー開発なども行なっています。



キューピー株式会社とれんこんのサラダメニューを共同開発

既存のインターチェンジ周辺の土地利用を促進

市内に位置する常磐自動車道の2つのインターチェンジ周辺の土地利用を促進し、地域の活性化や雇用の増進を図っていきます。

桜土浦IC周辺地区においては、2024年6月に地権者により土地区画整理組合設立準備委員会が結成されました。準備委員会は、今年4月に戸田建設株式会社を代表企業とする共同事業体を事業協力者に選び、基本協定を締結しました。約33ヘクタールの土地を産業や物流の業務用地として開発する予定で、市では土地区画整理事業が円滑に進められるよう、今年度中に事業計画の素案を作成します。

土浦北IC周辺地区においては、今年7月に産業系土地利用の促進を目的とした地区計画を策定しました。これにより、既存施設の活性化が期待され、新たな工業・流通系施設の立地が進むことが見込まれます。

今後も各地区の交通利便性の高さを活かして、企業誘致に取り組んでいきます。土浦というまちに魅力を感じ、土浦を地元として愛してくれるような企業に来ていただき、若い人たちに働く場所を提供していただきたいと思っています。

「かがやけ！ 土浦の子どもたち」を合い言葉に

子育て支援も「第9次土浦市総合計画」のリーディングプロジェクトの一つとして位置づけています。「子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり」を目指し、結婚・妊娠・出産、子育てのライフステージに応

じた、さまざまな施策を行っています。

わたしは市長就任時の公約の一つに、廃止予定だった土浦幼稚園の存続を掲げました。1885(明治18)年に創設され、茨城県内最初の公立幼稚園という歴史を持つ土浦幼稚園は、わたしたちにとってかけがえのない「地域の宝」でした。そこで、市立東崎保育所と統合し、本市初となる幼保連携型「土浦市立認定こども園土浦幼稚園」を、2023年10月に開園しました。

保護者が就業していなくても入園できることが特長の一つで、近年の就労形態の多様化に対応した教育・保育サービスを提供しています。また、本園では市内3か所の公立保育所とともに、子どもたちの国際感覚や心身の発達を促す取り組みとして、英語教室などの特色ある保育を実施し、大変好評を得ています。

また、2023年10月から実施している、すべての市立小中学校、義務教育学校における学校給食費の無償化を、本年度も継続して実施しています。

さらに、本年度新たに保育施設の入所選考にAI(人工知能)システムを導入しました。これにより、保護者の希望やニーズに沿った最適な保育施設を、これまで以上に迅速に提案するなど、さらなる保育サービスの向上につなげていきます。



土浦市立認定こども園土浦幼稚園

筑波銀行に期待すること

筑波銀行さんには、長年地域に密着した金融サービスを提供していただいております。特に、長年地元を支えてきた企業に対して融資を行ってきた筑波銀行さんは、重要な地域インフラであると認識しています。

これまで築いてきた筑波銀行さんの持つ強みが、国が推進する地方創生の担い手としても期待されています。これからも地域に根ざした銀行として、本市とともに経済活性化やまちづくりに取り組んでいただきたいと思います。

(取材日:2025年6月2日)



土浦市のふるさと納税の詳細はこちらから

このコーナーでは、「支店長のわがまち紹介」で取材させていただいた市町村の施策や事業、取り組みなどを紹介しています。



佐藤畜産 極選豚スペアリブ

旨味の強い肉がたっぷり
とついているスペアリブをご
堪能いただけます。



佐藤畜産 極選豚切り落とし

柔らかい肉質、豊かな風
味をご家庭で味わうことが
できます。



コカ・コーラ ジョージア深み焙煎 贅沢ブラック 無糖

じっくり深み焙煎で、コー
ヒー豆本来の風味を引き出
し、淹れたてのような香りと
コクを実現しました。



つくば山麓飯村牛

和牛格付け最高A5ラン
クの牛肉です。甘味のある和
牛脂をご堪能いただけます。



常盤商店 国産うなぎの蒲焼

国産のブランド鰻を職人
が手間を惜みず一つ一つ
丁寧に作り上げた蒲焼きで
す。



長右エ門 丸干し 干し芋

太陽の日差しをたっぷり
浴びて、土にこだわり、芋にこ
だわり、改良を重ね作り上げ
た干し芋です。



産地直送れんこん

穴が開いて見通しがきく
ことから、縁起が良いとされ
ているため、贈り物におすす
めです。



センタック コンパクト押し入れ用 除湿器

ファンの力で湿気を吸い
込み、乾いた空気に変えて放
出、押し入れの中をカラッとさ
せます。



レストラン中台 ビーフシチューカレー

カレー大学主催「カレー
大賞2016」受賞、土浦ブラ
ンド認定品「幻の飯村牛ビー
フシチューカレー」です。



龍介プロジェクト 龍介つけそば

スープは店主が追い求めた
究極の濃度。つけそば専用に
開発した、優れた弾力と華やか
な小麦の香りが評判の自家製
太麺と合わせてご賞味ください。